令和7年7月発行

発 行:香川医療生活協同組合 高松協同病院

発行者: 院長 北原孝夫

編 集:高松協同病院 広報委員会

H P: http://t-kyodo.com/

第60回日本理学療法学術研修大会

第60回日本理学療法学術研修大会に参加させていただきました。物理療法から整形、脳卒中まで幅広い分野での学びに繋がるきっかけとなりました。また、学会とは違い学術大会ならではのディスカッションや参加型の講義、若手でも臨床で生かせる内容となっており、貴重な経験となりました。今回の

学術研修大会は オンデるため、 再度復幅を広い でいこう でいこす。



第26回日本訪問リハビリテーション協会学術大会in群馬2025

日本訪問リハビリテーション協会が主催する、訪問リハビリテーションの学術大会に参加して参りました。大会のテーマは「地域創生:訪問リハビリの立場から誰もが暮らしやすい街を」でした。2025年は地域包括ケアシステムの完成年で、その進化や推進が言われており

ます。訪問リハビリの対象となる方のより良い生活・暮らしを考えると、在宅での充実した生活はもとより、対象となる方が「地域に出ていく」「地域と繋がる」ことがこれから重要になってくるという講演や取り組み等の発表が多くあり、とても勉強になりました。また、今後の介護報酬改定のことや自部署の中の課題等に関して情報収集やヒントが得られた事柄もあったので、今後の業務に活かせていければと思っています。



地域での活動 介護予防教室・すこしお®チャレンジ~減塩試食会~

さぬき市地域包括の一環で、月に一回地域在住の方々に向けて、フレイル予防の指導や、運動指導を行っています。フレイル予防はズバリ適度な運動習慣と、バランスの取れた食事にあります。この教室では、いつまでも動きやすい体の維

持をテーマに、生活の中に取り入れやすいストレッチや、全身の運動指導を行っています。運動習慣の定着を目標に皆さん頑張って参加してくださっております♪



丸亀支部で「すこしお®チャレンジ〜減塩試食会〜」を行いました。食塩(ナトリウム)は体にとっては大切な栄養成分であること、適塩生活を継続するポイントをお話した後、通常の食品と減塩タイプの食品の食べ比べをしました。減塩

タイプの食品や調味料でも美味しくて無理なく続けられる、といった感想が多く、すこしお®チャレンジ目標の達成者が増えると嬉しいなと思います。



総看護師長・副総看護師長の紹介



総看護師長 福永 絹枝

2025年4月より森みどり総看護師長の後任として総看護師長に就任いたしました福永絹枝です。協同病院に赴任して2年半、微力ではありますが、職員と力を合わせて看護(リハケア)の質の向上に努めてまいります。患者様がリハビリに向かう環境を整え、「笑顔」でかえりたい場所に退院できるように支援していきたいと思います。



副総看護師長 宮地 真由美

このたび、副総看護師長を拝命することになりました宮地と申します。 当院では、回復期という大切な時期に多職種と連携して、患者様が「自分らしい」生活を取り戻せるような歩みを進めています。

これからも皆様とのつながりを大切に、信頼される病院を目指してまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

高校生1日看護体験

フローレンス・ナイチンゲールの誕生日(5/12)『看護の日』にちなんで毎年5月に看護協会主催で県下の病院でふれあい看護体験が行われます。 当院でも、看護体験を開催しました。

各病棟に分かれて患者様の足浴を体験したり、参加者同士で血圧測定や酸素飽和度測定、聴診体験、手洗いチェッカー、PPEの装着など体験しました。看護体験の後は、当院での多職種でかかわった患者様のちょっといいお話『病棟での小さな結婚式』の動画の視聴と参加しての感想交流を行いました。

『看護師の仕事のイメージが沸いた』 『初めて足浴をしてぎこちなかったけれど、何度もお礼を言っていただけて嬉しかなど感想が出されました。看護師や医療職に興味を持ってもらえて、看護師のお仕事を素敵だと感じてもらえて担当した私たちもとってもHAPPYな気持ちです。ぜひ機会があれば再度体験に来て、もっと看護を好きになって、日本で!香川で!できれば当院で!一緒に医療現場で働く仲間になってもらえたら嬉しいです。





病棟運動会

6/17病棟運動会が開催されました。いつもは小さな声で話す 患者様が大きな声で選手宣誓を行い競技はスタート。日ごろ離 床時間が短い患者様も臥床希望されずに玉入れに夢中に。パン食い競争では、パンの代わりに景品をつけそれに向かって。最 後はリレーで、日ごろの歩行訓練を生かし一生懸命に歩く患者 様のいつもとは違う一面が見られました。周りで応援している 患者様も熱が入り大いに盛り上がりました。



バディ訪問

5/14昼から大雨予想の中、今年も組合員さんと職員がペア(バディ)を組んで組合員さんのお宅へ地域訪問しました。今回は24組のペアで行い、日常生活で困ったことや健康相談など色々な話を伺いました。皆の気持ちに押されてか天気も落ち着き450件ほどの訪問が出来ました。中には健診に行けていないなど困りごとも聞けました。地域まるごと健康づくりに向け、職員一丸となり頑張ります。



2025年度原水爆禁止国民平和大行進

5/23のお昼に原水爆禁止国民平和大行進・香川三木コースの一行がこの日のゴール地として当院に到着され、行進者とお出迎えの方々を含め約30名で終結集会を行いました。天候が心配されましたが、最後まで良い天気でした。集会では北原院長が「ノーベル平和賞を日本原水爆被害者団体協議会が受賞し、これまでの運動や活動が評価されました。しかし政府は軍拡を止める気配がありません。これからも戦争を無くし、核兵器の根絶を訴え続けましょう。」とあいさつされました。最後に全員で「あおいそら」を合唱しました。

